

AirPiri

没後 10 年 ポール・アイズピリ展 — 愛と幸せの画業をたどる —

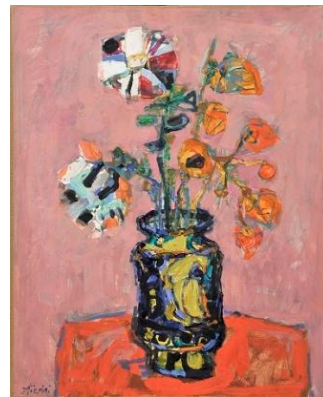
9/26 (土) — 10/18 (日)



1950 年代 マリーズ 124×110 cm



2000 年代 アトリエの静物 89×116 cm



1960 年代 ピンクバックの花瓶の花
81×65 cm

ギャラリーためなが大阪では、2016 年に 96 歳の生涯を終えたポール・アイズピリ（1919–2016）の個展、『没後 10 年 ポール・アイズピリ展 — 愛と幸せの画業をたどる —』を 9 月 26 日（土）～ 10 月 18 日（日）まで開催いたします。

本展では初期から最晩年の作品、約 30 点を一堂に展覧いたします。

ポール・アイズピリは 20 世紀初頭のパリにおいて、近代絵画史の中で最も重要な時期に生き、ベルエポックを創った数多の偉大な立役者たち、藤田嗣治をはじめ、モディリアーニ、スーチン、ヴァン・ドンゲン、ユトリロなど、個性豊かな芸術家たちに出会っています。中でもマティスとデュフィから刺激を受けたアイズピリは、後に、線を省略し単純化することでその物の本質を際立たせる画風に挑戦することとなります。

初期 1950 年代の作品はメランコリックであり、ノスタルジーを感じる色彩で細かに描いていますが、1960 代に入ると対象物を色と形で捉えるようになり、色彩画家として才能を発揮してゆきます。1970 年代にかけては単純化が一層進み、背景を模様で埋め尽くすなど、独自の表現も取り入れ、1980 年代はさらに自由自在に発展させます。1990 年代になると、作品は明るさと軽やかさが増し、晩年の 2000 年代は画業の集大成ともいえる、もはや何のものにもとらわれない自由な遊び心に満ちたスタイルを開花させ、96 歳の生涯を閉じる直前まで筆を取り続けました。

没後 10 年、ポール・アイズピリの愛と幸福に満ちた画業の遍歴をご堪能いただければ幸いです。

【展覧会概要】

《 没後 10 年 ポール・アイズピリ展 — 愛と幸せの画業をたどる — 》

会期：2026 年 9 月 26 日（土） - 10 月 18 日（日）

会場：ギャラリーためなが 大阪

開廊時間：10:00～19:00 会期中無休

画廊HP：www.tamenaga.com



□ お問い合わせ ギャラリーためなが大阪

大阪市中央区城見 1-4-1 ホテルニューオータニ大阪 1 階

TEL:06-6949-3434 FAX:06-6949-3930

E-mail：pr-gto@tamenaga.com

担当 / 西山



2000 年代 アルテミス 162×130 cm



ポール・アイズピリ

Paul AÏZPIRI (1919~2016)

1919年5月14日、フランス パリ生まれ。
バスク人の血を引く父親から陽気な気質を受け継ぐ。彫刻家の父の薦めで象嵌学校に入学するが、画家になる夢を捨てきれず、パリ国立高等美術学校に再入学する。24歳でパリにて初個展を開催、26歳でサロン・ドートンヌの会員に推挙されるなど、若い頃より高い評価を獲得する。1946年にはパリの新人画家の登竜門として名高い権威ある青年絵画展で入賞し、さらに、1951年にはヴェネチアビエンナーレでプリ・ナショナル賞を受賞。フランスの具象画家として確固たる地位を築き名声を高めていた頃、1957年にギャラリーためながの創業者、爲永清司と出会う。1971年に独占契約を結び、以後、亡くなる2016年までギャラリーためながで作品を発表し続けた。

— 作品収蔵美術館 —

パリ国立近代美術館 パリ市立美術館
ルーマン美術館 キャストウル美術館
アルビ美術館 ヘールレン美術館
ヴェルヴィエ美術館 サンリツ服部美術館
なかた美術館 西宮市大谷記念美術館
ハーモ美術館 ひろしま美術館
山形美術館 ヤマザキマザック美術館

— パブリックスペース —

ホテルニューオータニ東京メインバー壁面
7部作の油彩『カプリ島シリーズ』
ホテルニューオータニ博多ロビー
全長12メートル巨大フレスコ画
『博多の祭り』



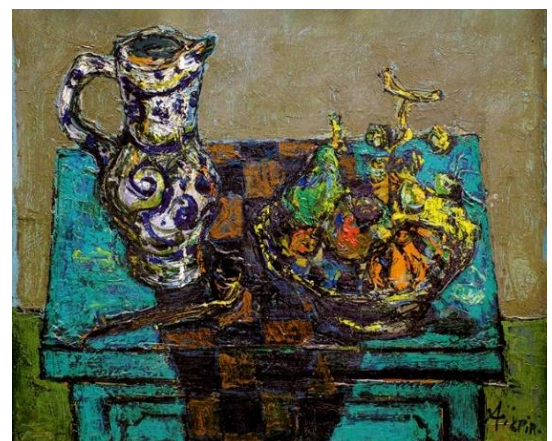
1980年代 ヨットの見える家 200×250 cm



1970年代 パイプと男 100×100 cm



1990年代 バラとチューリップ
61×46 cm



1960年代 水差しのある静物 46×55 cm

ポール・アイズピリ Paul AÏZPIRI (1919～2016)

1919 年	パリで生まれる。スペインとの国境近くに住むバスク人の血をひいている。父は彫刻家
1930 年	エコール・ブル象がん学校に入学
1936 年	画家を志しパリ美術学校に転校、サバテの指導を受ける
1943 年	ギャルリーパルヴィレ（パリ）で初個展。この年より各地で個展を開催
1945 年	フランス解放後「青年絵画展」（サロン・ド・ジュヌ・パンテュール）の創立会員となる サロン・ドートンヌに参加
1946 年	青年絵画展で三等賞受賞。ヴェルヴィエ美術館にて展覧会（ベルギー、リエージュ）
1951 年	ヴェネチア・ビエンナーレでプリ・ナショナル賞受賞
1952 年	アテネ美術館（スイス、ジュネーブ）にて個展
1954 年	ギャルリーペトリデス（パリ）にて個展（'55～'61 年）
1956 年	ウィルデンシュタインギャラリー（ニューヨーク）にて個展
1957 年	ギャルリーためなが創業者 故為永清司と出会う
1958 年	ギャルリーペトリデス（パリ）にて藤田嗣治と二人展
1959 年	オハナギャラリー（ロンドン）、アコスタギャラリー（ロサンゼルス）にて個展
1963 年	初めて日本で出品、第 2 回国際形象展に参加、以後毎回出品（東京・大阪） ギャルリーロマネ（パリ）にて個展
1969 年	ギャルリーためなが（東京）開廊
1971 年	ギャルリーためなが（大阪、パリ）開廊。ギャルリーためながと専属契約 ギャルリーためなが（パリ）にて個展 ジュマイ賞受賞（フランス、サントル＝ヴァル・ド・ロワール）
1972 年	ギャラリーバトー・イーブル（ブリュッセル）にて個展
1973 年	ギャルリーためなが（パリ、東京）にて個展
1974 年	ギャルリーデュカステルにて個展 （プロヴァンス＝アルプ＝コート・ダジュール）
1975 年	ギャルリーためなが（パリ）にて個展
1980 年	フランス風景画展を一年にわたり開催 （ナント、アンジュー、セーヌ、ポルドー）
1984 年	エスパース ピエール・カルダンで大回顧展（パリ）
1985 年	フランス、シャトー・ドゥ・ヴァル（オーヴェルニュ）にて個展
1986 年	珍画廊（ソウル）に個展
1989 年	ギャルリーためなが（ニューヨーク）開廊 ※現在は閉廊



1990 年代 花を持つ少女 116×89 cm



2000 年代 ボーヴァロンの庭 130×89 cm

1990 年	ギャルリーためなが（パリ、ニューヨーク）にて個展；水彩・デッサン展 ギャルリーためなが（東京、大阪）にて新作展
1992 年	ギャルリーためなが（パリ、東京、大阪）にて画集出版記念展
1993 年	ギャルリーためなが（東京、大阪）にて個展
1994 年	フランス、ゲタリー美術館（サン・ジャン・ド・リュズ）にて個展 ギャルリーためなが（パリ、東京、大阪）にて個展；テーマ、オランダ
1995 年	ギャルリーためなが（パリ）にて新作展
1996 年	フランス・サルラ市にて回顧展 ギャルリーためなが（パリ、東京、大阪）にて個展；テーマ、家族の肖像
1997 年	なかた美術館：通称アイズピリ美術館オープン（尾道市）個展 （'04、'08、'11、'15、'17、'25、'26） ギャルリーためなが（パリ）にて個展；テーマ、ベニス
1998 年	ギャルリーためなが（パリ、東京、大阪）にて画集出版記念展
2000 年	ギャルリーためなが（パリ）にて新作展 フランス、ヴァスクイユ城（ノルマンディー）にて個展
2001 年	ギャルリーためなが（東京、大阪）にて新作展
2003 年	ギャルリーためなが（パリ）にて画集出版記念展
2004 年	ギャルリーためなが（東京、大阪）にて画集出版記念展
2006 年	ギャルリーためなが（パリ）にて新作展
2008 年	ギャルリーためなが（東京）にて新作展
2009 年	ギャルリーためなが（大阪）にて新作展 フランス、ムーラン＝アルピジオアにて大回顧展（アルピ）
2011 年	ギャルリーためなが（東京、大阪）にて画集出版記念展
2014 年	ギャルリーためなが（パリ、大阪）にて個展
2015 年	ギャルリーためなが（東京）にて個展
2016 年	1 月 22 日、パリの自宅にて死去。享年 96 歳 ギャルリーためなが（東京、大阪）にて追悼展 ヤマザキマザック美術館（名古屋市）にて個展
2019 年	ギャルリーためなが（パリ）にて個展 ギャルリーためなが（東京、大阪）にて生誕 100 年記念展
2022 年	ギャルリーためなが（東京）にて個展 ギャルリーためなが大阪店開廊 50 周年記念展
2024 年	ギャルリーためなが（パリ）にて個展
2026 年	ギャルリーためなが（大阪）にて没後 10 年展